

敗血症の新定義「大変理にかなった判断」

日本版GL作成委員長・西田修氏

解説 | 2016.03.08 13:30

敗血症および敗血症性ショックの新定義「敗血症および敗血症性ショックの国際コンセンサス定義第3版（Sepsis-3）」の「定義と診断」（[JAMA 2016; 315: 801-810](#), [関連記事](#)）は、改訂中の「日本版敗血症診療ガイドライン2016」にも導入される。同ガイドライン（GL）作成特別委員会（日本集中治療医学会・日本救急医学会合同委員会）委員長の西田修氏（藤田保健衛生大学 麻酔・侵襲制御医学講座主任教授）は、集中治療を行うべき対象が絞り込まれたSepsis-3の敗血症定義について「大変理にかなった判断」と評価した。同氏は小社の取材に対し、次のようにコメントを寄せた。



西田 修氏

...この続きを読むには、ログインまたは会員登録をしてください
